

多くの尊い命と、広島の街を一瞬にして奪  
 った原子爆弾が投下されたのが73年。このよ  
 うな惨劇を二度と起こしてほしくないと  
 思い、平和記念式典に参列した。  
 平和記念式典参列、資料館の見学を通し  
 改めて戦争の恐ろしさを感じた。同時に平  
 和の大切さ、ありがたさを感じること  
 ができた。平和記念式典や、資料館見学に日本人に  
 けでなく多くの外国人が来ていたのを見て  
 私はうれしく感じた。こんなにも多くの国が  
 平和を願うべく来ていると感じたのだ。  
 また世界に一万五千発以上ある核兵器を無く  
 すためには、日本だけでもなく世界の国々が  
 訴え続けなければなりません。そして、唯一の  
 被爆国である日本がその先頭に立ち、核兵器  
 廃絶を訴え続けなければなりません。昨  
 年起草された核兵器禁止条約により、核兵器  
 廃絶の考えが世界で広まると思っています。し  
 かし、多くの核保有国や日本は、まだこの条約に  
 調印していません。いつか、全ての国がこの条

